

地方創生・子ども政策推進対策特別委員会 県内行政調査

1 調査日 令和5年7月19日（水）

2 調査の概要

(1) 守山学園（守山市笠原町）

守山学園は、昭和34年に設立された児童養護施設で、様々な事情により家庭で暮らせない子どもの生活の拠点となるなど、困難な状況にある子どもを支える上で大きな役割を果たしている。本委員会では、「子ども・子育て支援の充実について」を重点調査項目の一つとし、多様な子ども・若者を取り巻く環境に応じた子ども政策の推進について調査することとしており、今後の委員会活動の参考とするため、同学園を訪問し、困難な状況にある子どもに対する支援に向けた取組を調査した。



(2) 奥伊吹観光株式会社（米原市甲津原奥伊吹）

奥伊吹観光株式会社は昭和45年に設立され、グランスノー奥伊吹の運営等を行っている。グランスノー奥伊吹は3季連続で最多入場者数を更新しており、観光庁の国際競争力の高いスノーリゾート形成促進事業に選定されるなど、地域活性化に大きく貢献している。本委員会では「アフターコロナおよび人口減少に適應した活力ある滋賀の創生について」を重点調査項目の一つとし、地域活性化に関する取組について調査することとしており、今後の委員会活動の参考とするため、同社を訪問し、地域資源を生かした集客に係る取組について調査を行った。



(3) 長浜市役所（長浜市八幡東町）

長浜市は興味を持った移住情報のランキング「SMOUT移住アワード2022」の市区町村部門で、全国2位となった。地域振興を支える移住者の増加を図るため、移住された理由等を聞き、今後の委員会活動の参考とすることを目的とし、長浜市へ移住された方との意見交換を実施した。

